

2012年7月5日

金沢 21 世紀美術館

コレクション展「ソネリュミエールー物質・移動・時間」、*「son et lumière, et」* (仮)

「サンセット～サンライズ・アーク」光庭プロジェクトについて

金沢21世紀美術館で開催中の展覧会 コレクション展「ソネリュミエールー物質・移動・時間」 [会期：11月4日まで] と、共通するテーマで9月より開催される企画展 *「son et lumière, et」* (仮) [会期：9月15日～3月17日] をつなぎ、両展を象徴するプロジェクトとして「サンセット～サンライズ・アーク」を実施します。つきましては、本プロジェクトについて、ご取材くださいますようお願い申し上げます。

◆「サンセット～サンライズ・アーク」光庭プロジェクト

植物学者パトリック・ブランによる恒久展示作品《緑の橋》のある光庭空間全体が植物の空間となるプロジェクトです。ブランが研究対象のひとつとしている植物・朝顔が光庭の通路と壁を覆います。ブランが朝顔の種を選択、レイアウト、さらに2007年に当館にて実施された日比野克彦「明後日朝顔プロジェクト21」から生まれた《「明後日朝顔プロジェクト21」の種》も加わることにより、「共生」をキーワードに多層の時空が込められた朝顔による新たな風景がここに生まれます。朝顔の生長そして結実としての種は、時間・地域・記憶の込められた生命活動そのものとして、不特定多数の人々へと語られ、つながれていきます。

概要：

出品作家及び出品作品：パトリック・ブラン「サンセット～サンライズ・アーク」プラン
日比野克彦《「明後日朝顔プロジェクト21」の種》

期間：2012年7月2日（月）～2013年3月17日（日）（予定）

会場：金沢 21 世紀美術館 光庭 3 ほか

主催：金沢 21 世紀美術館 [(公財) 金沢芸術創造財団]

※備考／展覧会会期：

◇コレクション展「ソネリュミエールー物質・移動・時間」

2012年4月28日（土）～11月4日（日）

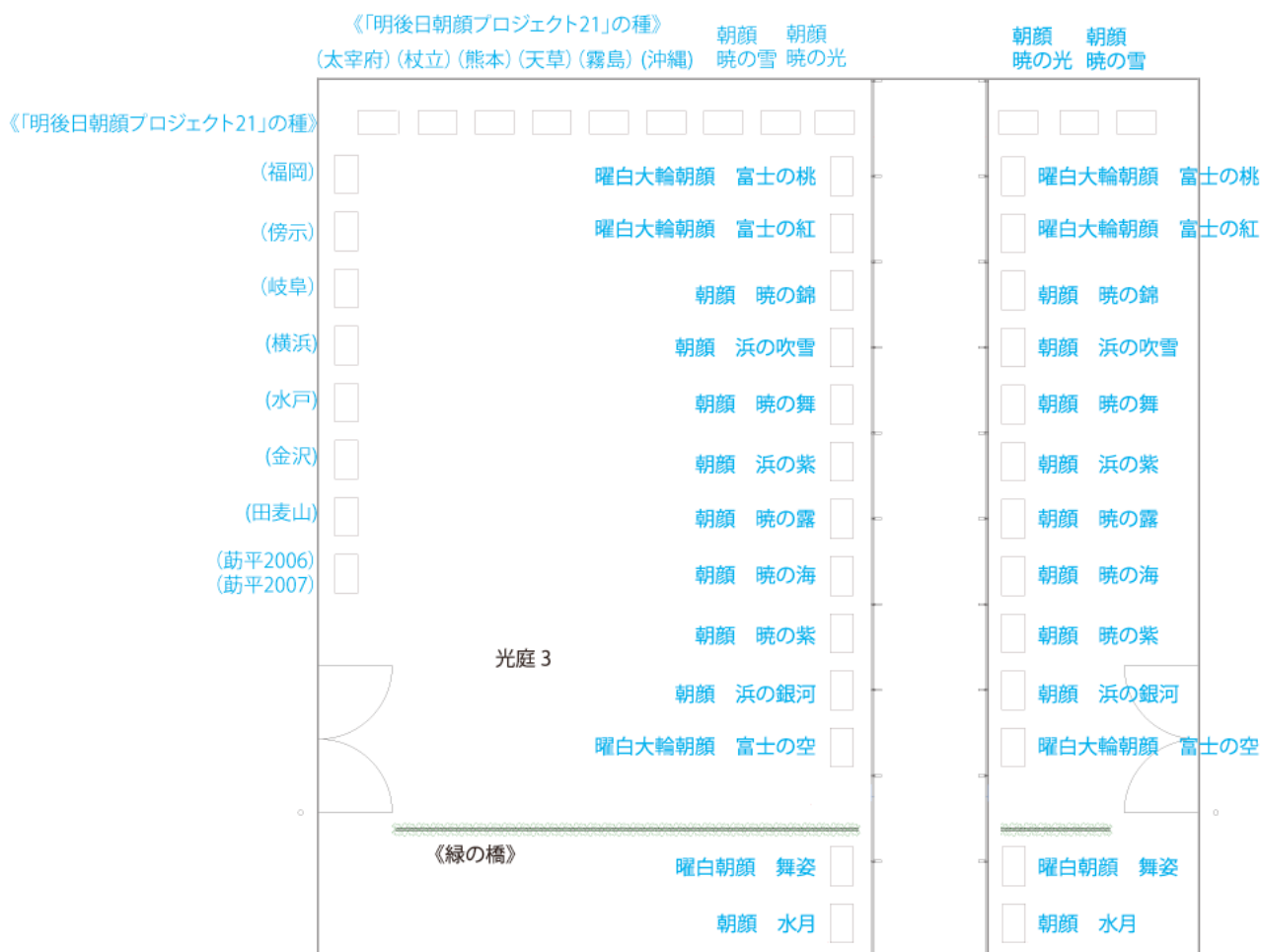
◇*「son et lumière, et」* (仮)

2012年9月15日（土）～2013年3月17日（日）

朝顔の種類：

- 朝顔 暁の雪
 - 朝顔 暁の光
 - 曜白大輪朝顔 富士の桃
 - 曜白大輪朝顔 富士の紅
 - 朝顔 暁の錦
 - 朝顔 浜の吹雪
 - 朝顔 暁の舞
 - 朝顔 浜の紫
 - 朝顔 暁の露
 - 朝顔 暁の海
 - 朝顔 暁の紫
 - 朝顔 浜の銀河
 - 曜白大輪朝顔 富士の空
 - 曜白朝顔 舞姿
 - 朝顔 水月
- 明後日朝顔プロジェクト 21

□パトリック・ブランによるレイアウト（2012年6月27日現在）



◆アーティストについて

パトリック・ブラン (Patrick BLANC)

1953年パリ (フランス) 生まれ、同地在住。

1989年、科学分野の国家博士号を取得。植物学者でもあるブランは、植物の環境への適応力を研究してきたが、きわめて限られた条件の中でも植物が生育することに着目したのがきっかけで、建物の外壁などに特別なフェルトを貼って、植物を植え込み垂直の庭をデザインする作品を展開している。パリのカルティエ現代美術財団、ケイ・ブランリー美術館等に作品が設置されている。

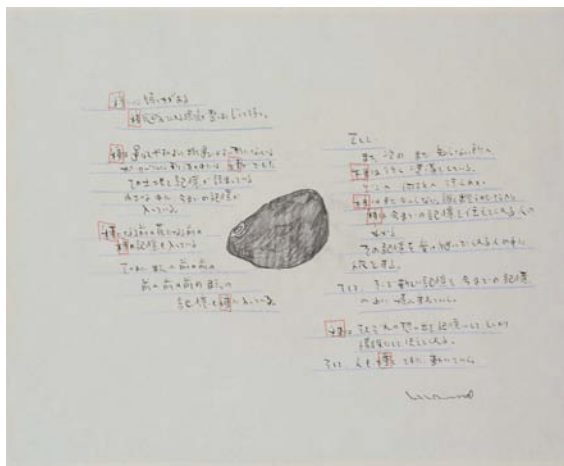


パトリック・ブラン《緑の橋》2004年
植物、ポリ塩化ビニール、フェルト、鉄
H468 × W1258 × D14cm
金沢 21 世紀美術館蔵
photo: NAKAMICHI Atsushi / Nacása & Partners

日比野克彦 (HIBINO Katsuhiko)

1958年岐阜市 (日本) 生まれ、東京都 (日本) 在住。

日比野克彦は、1980 年代、段ボールを素材とする作品で注目を集め、以来、デザイン、舞台美術、パフォーマンスなど、ジャンルを横断した活動で時代を切り開いてきた。1990年代よりワークショップを数多く行い、この経験は、自身の表現活動に大きな影響を与えることとなった。「他者」との出会いを通して「自己」に向き合う経験は、「ホーム→アンド←アウェイ」方式と名付けられ、現在の活動の核となっている。



日比野克彦《明後日朝顔プロジェクト21
コンセプト・ドローイング》2006-2008年
各 H36.8 x W45.6cm (6点組) (部分)
金沢 21 世紀美術館蔵
photo: NAKAMICHI Atsushi / Nacása & Partners

【取材申し込み／問い合わせ先】

金沢 21 世紀美術館 広報担当／沢井、落合 (広報室)、展覧会担当／北出 (学芸課)
〒920-8509 金沢市広坂 1-2-1 TEL: 076-220-2814 (広報室) FAX: 076-220-2802
Email: press@kanazawa21.jp <http://www.kanazawa21.jp>